



だんかつら
くり。家族になって3年。ひっくり返ってブラッシングのおねだり、鳩時計を見てごはんを催促したり。かわいい姿に皆ニャンコパワーをもらっています。
葉山町 安達さん方

始めまじょう

♪歌と発音のトレーニング
コロナ禍の今こそ、整体し正しい呼吸で歌おう。水金3クラス 村田ヒル (4面参照) 村田望 ☎090 2207 0031

みる

▼「ひな人形」雅な春の訪れ」展
3月14日まで鎌倉国宝館。江戸時代に制作された収蔵品を中心に寄贈や委託を受けた全国屈指の種類多彩なコレクションを展示。4百円。 ☎22・0753



享保雛 (鎌倉国宝館所蔵)

▼川喜多映画記念館
▽企画展「バレエ映画の世界 日本バレエ発祥の地・鎌倉」3月14日まで。日本におけるバレエ隆盛の礎を築いたバヴロバ姉妹の足跡を辿る。2百円。

▽振替上映「昭和を彩る女優たち 松竹大船撮影所物語」3月2〜12

木清方記念美術館。清方の木版画、同時代に描いた日本画作品、水野年方

日。2日10時半、3.5。7日14時「幸福の黄色いハンカチ」。2.4.6日14時、7日10時半「男はつらいよ 第1作」。9.12日10時半、9.12日14時「砂の器」。各千円、小中学生5百円。 ☎23・2500

▼鎌倉文学館の催し
▽配信イベント ①古典講座「芭蕉の鎌倉」俳人・長谷川権さん②文学講座「自作を語る」作家・大崎梢さん。③資料調査講座「正岡子規 書簡」④資料解説講座「花と文学」作家 身のまわり」⑤「朗読ワークショップ」俳優・鈴木佳田さん

▼俳優・鈴木佳田さんら▽ワークショップ「鎌倉彫の小皿を彫ってみよう」3月20日10時、高校生以上対象。オリジナルデザインのパラの小皿を作る。講師は鎌倉彫資料館館長・遠藤英明さん。2500円(塗加工別途)。9日までにハガキに住所、氏名、人数を書いて鎌倉市長谷1-5-3へ申込。 ☎23・3911

▼第24回水遊会水彩画展
3月9〜14日鎌倉生涯学習センター。無料。伊藤武夫さんら17人が描いた鎌倉・横浜の風景画など約50点。伊藤方 ☎43・0882

▼「さしえ、華やかなりし頃」清方が受け継ぐ挿絵の美」展
3月13日〜4月11日鎌倉木清方記念美術館。清方の木版画、同時代に描いた日本画作品、水野年方

▼第50回村田良策記念・アトリエM合同絵画展
3月30日〜4月4日鎌

鎌倉ゆかりの作家の愛用品など文学館で「作家身のまわり」展

鎌倉市長谷の鎌倉文学館で4月11日まで収蔵展「作家身のまわり」が開かれている。写真、鎌倉で暮らした久米正雄、里見弴、小津安二郎など10人の作家の愛用品や書、原稿などを紹介。展示室正面に展示された寄せ書き屏風には、川中村光夫ら鎌倉ゆかりの作家や漫画家・横山隆一、芸術家・岡本太郎のサインが肉筆でずらり。画帳に描かれた久米正雄の水彩画、吉屋信子の着物や収集した絵などの美術品、林房雄の特注の文机や60cmを超えるヒラメの魚拓、里見弴の野球ユニフォームや拡大鏡、直木三十五のコーヒーマルなど、作家たちがどのような生活のなかで文学



鎌倉市長谷の鎌倉文学館で4月11日まで収蔵展「作家身のまわり」が開かれている。写真、鎌倉で暮らした久米正雄、里見弴、小津安二郎など10人の作家の愛用品や書、原稿などを紹介。展示室正面に展示された寄せ書き屏風には、川中村光夫ら鎌倉ゆかりの作家や漫画家・横山隆一、芸術家・岡本太郎のサインが肉筆でずらり。画帳に描かれた久米正雄の水彩画、吉屋信子の着物や収集した絵などの美術品、林房雄の特注の文机や60cmを超えるヒラメの魚拓、里見弴の野球ユニフォームや拡大鏡、直木三十五のコーヒーマルなど、作家たちがどのような生活のなかで文学

作品を生み出していたかが垣間見られる。小津安二郎のビケ帽、眼鏡、パイプやキセル、「彼岸花」の撮影に使った赤いやかん、湯呑のコレクションには小津の趣味や個性がうかがえる。掛け軸や色紙に書かれた作家たちの毛筆の書、作品の原稿ほか、鎌倉カーニバルの発案者・久米正雄がニスカーニバルを訪れたときのチケットの展示もある。

一般3百円、小中学生1百円。鎌倉文学館 ☎23・3911

まなぶ

▼環境活動家 谷口たかひささんおはなし会
3月10日10時、本郷台の地球市民かながわプラザ。温暖化や環境問題だけでなく、自分軸の考え方やドイツの教育から未来の子供達の為に出来る事を学ぶ。無料。要申込。

きく

▼湘南グループ
日本のうた・歌・詩30周年記念コンサート
3月7日14時、鎌倉生涯学習センター。民謡やわらべ歌など。2千円。長島方 ☎045・846・6898

メール takako_earth0916@yahoo.co.jp
▼第2回世界腎臓デー
3月11日13時、鎌倉芸術館。腎臓の大切さを学ぶ。特別講演「腎臓病にならぬ」腎臓病を進めぬ心構えを医師から学ぶ。無料。要申込。市市民健康課 ☎61・3977

▼教養センター春の講座
4月から教養センター(笹田2-17-1)。鎌倉市内在住の60歳以上で全回出席できる人対象。受講無料、資料代各々。
【年間講座】「東海道を落語で巡る」韓国語入門
【年間講座】「庭木の手入れ教室」芥川龍之介・名作の条件
【一般教養】講師は鎌倉アジサイ同好会・柳川義勝さん、鎌倉水彩画塾・矢野元晴さん、県立生命の星・地球博物館館長・平田大二さんら。4月12日〜6月14日月曜全8回、9時半〜13時半。【専門】中世社会の諸相」か直接申込。 ☎32・12003 21、FAX32・12003 90・5442・3778

没後50年開館30周年記念特別展 山口蓬春記念館

日本画家・山口蓬春(1893〜1971年)の没後50年と、一色海岸に点在する石碑、石仏、道標などの拓本から金沢地域の歴史をたどる。2500円。 ☎045・7019069
▼毎日アルツハイマーザ・ファイナル上映会
3月22日14時、鎌倉生涯学習センター。市内在住者対象。認知症の母と娘家族の生活を記録した3部作映画の最終章。認知症ケアの終わりと看取りを考える。無料。要申込。鎌倉静養館 ☎23・9110

山口蓬春記念館の開館30周年記念の特別展が2月6日から開かれている。蓬春は戦後、葉山を拠点に日本画のモタニズムを極めた作家で、第一期の「松原図」も見どころのひとつ。審査員として参加した日展北海道展で夫人や仲間たちとの旅行の様子や、戦前戦後を通して北海道との関わりを示す資料もあり、日本画の革新



山口蓬春の「松原図」も見どころのひとつ。

さんか

▼公園で太極拳
3月6日10時、鎌倉中央公園。無料。要申込。

出前講話「平和」

3月14日13時、鎌倉商工会議所。被爆2世で、広島平和記念公園にある「原爆の子の像」のモデル佐々木禎子さんの甥、佐々木祐滋さんが平和の大切さをテーマに話す。無料。要申込。市文化人権課 ☎61・3870

▼もしもの時に備える救命救急医のメッセージ
3月26日10時、玉縄学習センター。鎌倉市内在住、65歳以上対象。コロナ禍の中、救急医療の現状から日頃の健康管理や

さんか

▼公園で太極拳
3月6日10時、鎌倉中央公園。無料。要申込。

購入新図書のリスト抄 鎌倉市中央図書館(1月分)
鎌倉市中央図書館(☎25・2611)は1月に一般240冊、児童書34冊を収蔵した。一般的なものは下記の通り。
▼「Be Yourself-自分らしく輝いて人生を変える教科書」川原卓巳著 タイヤモンド社▼「在り方-自分の軸を持って生きるということ」永松茂久著 サンマーク出版▼「源氏将軍断絶-なぜ頼朝の血は三代で途絶えたか」坂井孝一著 PHP 研究所 (PHP 新書)
▼「杉原千蔵の実像-数千人のユダヤ人を救った決断と覚悟」古江孝治著 ミルトス▼「アメリカは昭和天皇をどう見たか-戦争とジャーナリズムの交差点」田中俊雄著 (幻冬舎ルネッサンス新書)▼「夫の言い分妻の言い分-理想的な結婚生活を続けるために」ウィラード・ハリ著 かんき出版▼「誤嚥性肺炎で死にたくなければど筋トレしなさい」西山耕一郎著 幻冬舎 (幻冬舎新書)
▼「小津安二郎「東京物語」ほか」小津安二郎著 田中眞澄編 みすず書房▼「三行で撃つ-善く、生きる」ための文章塾 近藤康太郎著 CCC メディアハウス▼「はらぺこ万歳!おかわり」たかぎなおこ著 文藝春秋▼「リモートワーク段取り仕事術」相原秀哉著 明日香出版社▼「たたかう免疫-人体 vs ウイルス真の主役」NHKスペシャル取材班著 講談社▼「見るレッスン-映画史特別講義」蓮實重彦著 光文社 (光文社新書)
▼「芸人人語」太田光著 朝日新聞出版▼「美人だけが知っている100の秘密」齋藤薫著 角川春樹事務所

鎌倉六町歯科 KAMAKURA OMACHI DENTAL
歯科・矯正歯科 (各種保険取扱/初診 急患随時受付)
鎌倉市大町4-1-7 (木曜、日曜、祝日休診) ☎0467-81-4488
http://www.kamakura.dental/index.html

八幡宮前・蒲焼専門店
う り 茅木家
☎(22) 1460

鎌倉といえば...
鳩サブレ
豊島屋
http://www.hato.co.jp